

岸田内閣支持率最低 26.5%

時事世論調査

時事通信が13～16日に実施した1月の世論調査で、岸田内閣の支持率は前月比2・7㌽減の26・5%でした。政権発足後最低だった昨年10月（27・4%）を下回り、政権維持の「危険水域」とされる20%台は4カ月連続。不支持率は最高の43・6%（前月比1・1㌽増）となりました。

4カ月連続「危険水域」

昨年末まで続いた4閣僚辞任をめぐる岸田文雄首相の対応については、「評価しない」が56・4%で、「評価する」の18・7%を大幅に上回りました。

防衛力強化に伴う増税方針の表明や、一段と進む物価高への無為無策、閣僚の不祥事や説明責任を果たさない政権の姿勢で国民の怒りが高まり、支持率に影響した格好です。

↓関連②面